

きずな

12月号

2017年
vol.370



撮影：小谷村 樽池自然園展望台からの北アルプス

特集

ゲレンデに出る前に
～ウィンタースポーツに備えて～

- 整形外科 新シリーズ
- 歯科口腔外科 新シリーズ

North Alps Medical Center Azumi Hospital



北アルプス医療センター
あづみ病院



ゲレンデに出る前に ウィンタースポーツに備えて

北アルプス医療センターあづみ病院リハビリテーション科

理学療法士 龍崎 大地

●はじめに

今年も山が白くなりはじめ、冬の気配が感じられるようになってきましたね。スキーヤー・ボーダーの皆さんはゲレンデが恋しい季節になってきたのではないのでしょうか。本日はゲレンデへ繰り出す前の準備として、自宅でできるトレーニングをご紹介します。

●ゲレンデスポーツの特徴

ゲレンデスポーツは雪面という不安定な環境で、足に特殊な装具（ブーツ）を装着した状態で行います。その環境下で、重力と遠心力に耐えながら、自ら生み出したパワーをスキー板やボードに伝え、コントロールすることが必要になってきます。特に近年はカービングスキーに代表されるように道具の進化も進み、スピードが出やすくなっているため、それに伴い身体（からだ）にかかる負荷も増加してきています。競技レベルの向上や怪我の予防に関しても、この雪面からのプレッシャーに耐えうる身体作り

と、身体の使い方が重要になってきます。今回は特に身体の使い方でも重要になるスクワットについてです。

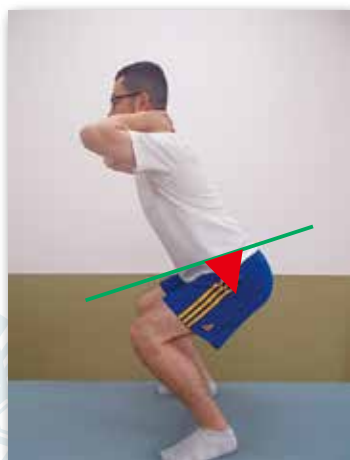
●スクワットのポイント

ポイントは以下の3点です。

- ① 骨盤が適度に起きた状態（前傾した状態）で行う
 - ② 前から見たとき、足に対して膝が過度に内側に入らない
 - ③ 横から見たとき、下腿（膝から下の脚）と体の傾きが平行である
- スクワットの際に骨盤が倒れてしまう（後傾してしまう）（写真①）と重心が後方に残ってしまうため、股関節での十分な衝撃吸収ができなため、腰部や膝関節の傷害につながってしまいます。骨盤を前傾させたスクワット（写真②）がうまく行えない方は、まずは座った状態で骨盤を前傾させる練習から開始してみてください（写真③）。



写真③



写真②



写真①



写真⑤



写真④

また、膝が内側に入ったスクワット(写真④)では内側側副靭帯へのストレスの増加や、外側半月板の傷害につながる危険性が高くなってしまいます。足先と膝の向きが一致した状態でいきましょう(写真⑤)。
更に負荷を上げていく方法として、ジャンプとスクワットを組み合わせる方法や、より雪面に近い状態でのトレーニングとして傾斜面を利用したスクワット、片脚でのスクワットを行っても良いでしょう。この際も骨盤の前傾と膝の向きに注意して行ってください。

ゲレンデに出かける前に皆さんが綺麗なスクワットを習得し、怪我のないゲレンデライフを送れますよう、そして平昌オリンピックでの日本勢の活躍を祈願して結びとさせていただきます。

中病棟解体工事および精神科棟等 増築工事のご案内

当該工事が11月から始まりました。この工事に伴い院内通路の一部(肩関節治療センター・精神科病棟・福祉棟への通路)が仮設通路の利用となります。工事期間は約1年を予定しており、工事全般においての安全確保には十分な配慮を行い進めてまいります。つきましては、工事による騒音・通行制限など、工事によりご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

突入救助訓練

中病棟解体に伴い北アルプス広域消防本部に声をかけとして解体前の建物を壊して突入する訓練を2日間にわたって隊員約21名により行われました。1日目の11月17日は、壁やドアに穴を開けての侵入経路を確保する訓練や、2日目の11月22日は、2014年神城断層地震から3年が経過した日で、その時の救助活動の経験により、資機材の故障や不足も想定して、エンジンカッターなどを使うだけでなく、バールや手斧などを使う訓練も行われました。

ボランティア委員会よりお知らせ

旧病棟解体に伴い、管理棟3階にボランティアルームが移転となりました。ボランティア委員会では、毎月第2火曜日に活動を行い病院を快適に利用していただけるようお手伝いをしています。ペットボトルキャップの収集も随時行っていますのでみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。





整形外科新シリーズ

第6回

北アルプス医療センターあづみ病院 整形外科医長

肩関節治療センター 松葉 友幸

腱板断裂の手術について

●腱板断裂の手術方法

腱板断裂のため日常生活に支障があり、リハビリや投薬で改善しない場合に手術を検討します。手術は腱板断裂の重症度（切れている大きさ、腱の質など）によって異なります。腱板は筋肉で出来ているため、切れてしまうとゴム紐が切れたように奥に引き込まれてしまいますし、時間と共に質が悪くなってしまう。

腱板の切れた断端が元のところに縫い直せるまで残っていれば、残っている腱板に糸をかけて修復する手術を行います。切れてから長い時間が経っており、腱板がほとんど残っていない場合は縫い直すことができないため、腕の骨と肩甲骨の骨を切って代わりに金属の関節を入れる手術（リバース型人工肩関節置換術）を行います。今回は腱板を修復する手術を説明します。

●腱板修復術

腱板を縫い合わせる手術は皮膚を大きく切って直接損傷部を見て、縫い合わせる方法と皮膚に5mm程の穴を数か所開けて関節鏡を入れて修復する方法があります。

当院では直接見て修復する方法ですが、皮膚切開を3cmで行う独自のやり方（mini-open法）にて行っています。

手術は肩の前方の皮膚を切開し、腱板の層まで達します（図1）。断裂した腱板の周囲は傷んでいるため、正常な部位まできれいに切除します。続いて残っている腱板に糸をかけ、元々ついていた上腕骨に溝を掘って糸を通します（図2）。骨に

通した糸を縫合し、前方に残っている隙間に糸をかけて縫合します（図3）。

●手術後

自分の組織で修復されるまでは糸で固定されているだけなので、強度がありません。術後すぐに無理をするともう一度切れてしまいます。また術後の肩は動きが悪くなりやすいため、リハビリが大事です。状態によって4〜8週間入院し経過をみています。退院後は車の運転など日常生活を送ることが可能ですが、軽作業が術後3カ月から、重労働やスポーツ活動は術後6カ月からにしています。

図1

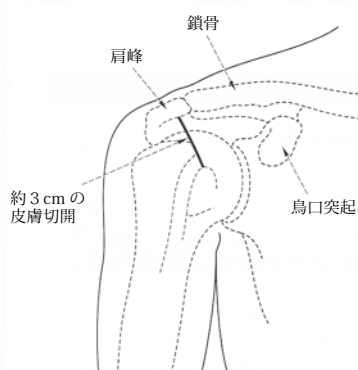


図2

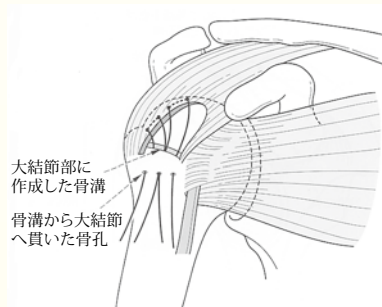
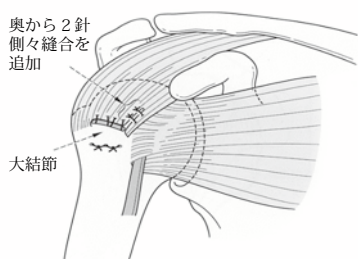


図3



第6回

歯科口腔外科新シリーズ

北アルプス医療センターあづみ病院
歯科口腔外科副部長 飯島 響

口腔内細菌と全身疾患 〈1〉

●口の中は細菌でいっぱい！

人間には700種に及ぶ細菌などの微生物が寄生しているとされ、なかでも口の中にはその4割を超える300種以上の細菌が存在しているといわれています。これらの細菌は口の中に最初から存在しているわけではなく、赤ちゃんは無菌状態で生まれてきます。乳幼児期に両親などから食物を口移しされたり、共用したスプーンやお箸などを介して細菌などの病原体が口の中に侵入し住み着くと考えられています。

また、歯垢(プラーク)1g中に含まれる細菌数は1000億個ともいわれ、これは糞便1g中の細菌数に匹敵する量です。口の中は私たちの想像以上に不潔で不衛生な場所なのです。

とはいえ、私たちは日頃、口の中の細菌数など意識せずに生活をしています。せいぜいうがいをしたり食後に歯を磨くぐらいです。その程度の事で300種以上の細菌から身を守るのでしょうか？胃のピロリ菌を除菌するみたいに口腔内の細菌を除菌死する必要があるのでしょうか？

●口腔常在菌との良い関係

実は、口の中の細菌の多くは病原性の弱い常在菌なのです。私たちが健康な生活を送り、毎日、歯磨きをきちんとしている限り、口腔常在菌は私たちに害を為すどころか、病原性の強い細菌の侵入や定着・増殖を防ぐ役目を担っているのです。つまり、常在菌と私たちとの間には良好な共生関係が保たれているのです。

ところが、口の中が汚れていたり、他の疾患や生活習慣、加齢などが原因で体の抵抗力が低下すると口腔内の細菌構成が変わって病原性の強い細菌が増えていき、その結果、口腔感染症が生じたり全身疾患を誘発したりすると考えられています。

また、下手に除菌を行うことで共生関係が損なわれ、常在菌を失った口腔は外部からの病原体の侵入に対して無防備になってしまいうでしょう。毎食後の歯磨きは歯垢(プラーク)中の細菌量を適切にコントロールし共生関係を維持するための、簡便にして効果的な方法なのです。

●歯周病原菌

このような口腔常在菌の中で近年、注目を浴びているのが歯周病原菌です。

歯垢(プラーク)中で増殖した歯周病原菌が歯

周ポケットに入り込み繁殖する事で生じる慢性炎症が歯周病です。歯周病が進行すると、歯を支えている歯周組織が炎症により破壊され、やがて歯の喪失に至ります。

日本人の70%以上が歯周病に罹患しているといわれていますが、世界的にみても同様の傾向にあり『全世界で最も患者が多い病気は歯周病である。地球上を見渡しても、この病気に冒されていない人間は数えるほどしかない』とギネスブックにも載っている程です。また、高齢者が罹患する疾患とのイメージがありますが10代で4割弱、20代で約5割の人に歯周病の初期症状が出現していると考え、若年者にも無縁の病気ではありません。このありふれた古典的疾患ともいえる歯周病が注目を集めているのには理由があります。近年の研究や疫学調査により、歯周病原菌が糖尿病や細菌性心内膜炎、菌血症、動脈硬化、心筋梗塞、脳卒中などの様々な全身疾患の誘因となっている事が明らかになって来たのです。

〈次号に続く〉



「おすすめの一冊」



「ナイチンゲール伝」

著者：茨木 保
出版社：医学書院

ナイチンゲールと聞いて、どのような人物像を思い浮かべるでしょうか？看護師＝白衣の天使というイメージとは異なりナイチンゲールの人生は苛烈そのものでした。どちらかというと死にかけながらも戦い続けた戦士という表現が正しいでしょう。本書は漫画でナイチンゲールの苦悩・生き様・信念を知ることができます。また、後半は漫画で看護覚え書きが書いてあり、日常生活空間をよい状態に保つ基本的な考え方に触れることができます。家庭の中で日常的に行っている「看護」を考えてみるきっかけにしてみるのもお勧めです。
図書部 内山博幸(健康管理課)

「宝の箱」



よりよい病院になるために、患者さんからいただいたご意見の一部を紹介いたします。

ご意見・ご要望	お返事
外来でエレベーターを利用した時の事。自分たちの後から白衣を着た男性職員が乗ってきたのですが、何も言わず背を向けてボタンの前に立ち3階を押しました。自分と足の悪い家族が2階でエレベーターを降りた直後 閉じるボタンを押し、エレベーターの奥に移動。閉じるボタンを押すのは良いけれど、降りた直後はとても感じが悪かった。次に乗ったときは、台車に荷物を載せた女性職員が「一緒をお願いします」と一言。私たちが降りる時も延長ボタンを押してくれ、とても感じが良かったです。	不快なお気持ちにさせてしまい大変申し訳ありませんでした。病院職員として、患者さん・関係者の方々に気持ちよくご利用いただけるよう具体的な指導と教育を進めてまいります。 11月中旬に、医師を含む全職員(職種)向けに接遇研修を行いました。実際に今回の出来事をシナリオにし、自分たちが役割を演じながら疑似体験し、対応について考える研修(ロールプレイング)です。今後、参加できなかった職員の為、職場ごとに研修を行います。 ご意見ありがとうございました。 (接遇改善委員会)

栄養科 山田 七彩

今年の4月から管理栄養士として働き始め、8ヶ月が経とうとしています。そして、あと少しで2017年も終わろうとしています。今年1年を振り返ると大学を卒業して社会人となり、新しい生活がスタートした年でした。働き始めてからは、仕事に慣れることに精一杯で毎日が本当にあっという間でした。大変なこともありましたが、退院していく患者さんからの「食事の時間が楽しみでした」「美味しい食事をありがとうございました」などのメッセージを頂くと嬉しく、働くことの喜びを知ることが出来ました。8ヶ月が経った今でも分からないことは多く、管理栄養士としてまだまだ未熟者ですが、日々の仕事の中から学び、成長できるよう努力していきたいです。

もうすぐ始まる2018年、仕事に励むことはもちろんですが、趣味や遊びにも全力投球で充実した1年にしたいと思います。

……
ひとりごと



栄養科からの

おすすめレシピ

ローストビーフ丼

豪華ローストビーフが意外にも簡単に家庭で作れることをご存知ですか？もも肉を使うので低脂肪高蛋白。豪快にご飯に乗せて召し上がれ！

材料(2人分)

牛もも肉ブロック 200g
おろしにんにく 適量
ハーブソルト 適量
炊き立てのご飯 360g

タレ

玉ねぎ 中1/2個
醤油 大4
みりん 大2
酒 大3
砂糖 大2
ごま油 小2

トッピング

卵黄 2個
わけぎ 大マじ2

作り方

準備 牛もも肉ブロックは調理する30分～1時間前に冷蔵庫から出して室温に戻しておく

- ①牛もも肉におろしにんにくをまんべんなく塗り、ハーブソルトをかける。
- ②①をフライパンで全ての面に焼き色をつける。
- ③アルミホイルでしっかり包んで粗熱を取りながら余熱を入れる。
(アルミホイルは2重にしておく)
- ④肉を焼いたフライパンに、タレの調味料と薄くスライスした玉ねぎを入れて中火で煮詰める。
(玉ねぎが柔らかくなったらOK!)
- ⑤白飯をどんぶりに盛り、タレを適量かけ粗熱が取れた肉を薄切りにして白飯の上に並べて、卵黄を中心に乗せる。更にタレをかけ小口切りにしたわけぎをかけて完成!



栄養素量 (1食分)

エネルギー 689Kcal
たんぱく質 32.8g
塩分 3.1g

●調理師 高坂 卓宏

北アルプス医療センター あづみ病院 休診日のお知らせ (赤字の日が全科休診日です)

2017 12月 December						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30
2018 1月 January						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



アメニティセットのご案内

当院では、おむつ購入にかかるご家族の労力の軽減と定額制による料金の明確化、院内衛生管理を目的として、入院中の排泄に必要な物品を一式にした「アメニティセット」を導入しております。

平成29年12月1日より、アメニティセットBタイプの料金を改定いたします(価格引き下げ)。担当者が厳選した高品質のおむつを使用することで、患者さんのお肌を守り、更に快適な排泄のお手伝いをいたします。使用へのご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【紙おむつセット】

※患者さんの紙おむつのご利用状況により、

病棟看護師がタイプを決定・変更いたします。

※写真はイメージです

●Aタイプ

@ 555円(税込599円)×利用日数

紙おむつ【テナ製品】

(紙おむつを前に全日ご利用の患者さん)

(パンツ式・テープ式・使い捨ておしり拭き・ソフトワイプ:肌に優しい拭き取り用の使い捨て紙タオル
ベッドスーパ:洗浄用の使い捨て吸水シート)



●Bタイプ

@ 420円(税込454円)×利用日数

改定前 @ 440円(税込475円)

紙おむつ【テナ製品】

(バルーンカテーテルを挿入されている患者さんまたは
紙おむつご使用でトイレ誘導可能な患者さん)

(パンツ式・テープ式・使い捨ておしり拭き・ソフトワイプ:肌に優しい拭き取り用の使い捨てタオル
ベッドスーパ:洗浄用の使い捨て吸水シート)



編集 後記

今年も残すところあと僅かとなりました。みなさん、どんな1年を過ごされたでしょうか? 今年も当院広報誌をご愛読いただき、誠にありがとうございました。

来年もみなさんにとってより良い情報を提供できるよう、また引き続きご愛読いただけるよう、編集委員一丸となつてきずなの作成に携わりたいと思いますので、ぜひ楽しみにお待ちいただければと思います。来年もよろしくお願いいたします。(C.N)

北アルプス医療センター あづみ病院理念

質の高い医療と社会への貢献をとおし、地域の皆さまから信頼される病院を築きます。

〈基本方針〉

- ① 医の倫理を守り患者さんの権利を尊重し、平等で親切、安全な医療・福祉サービスを提供します。
- ② 救急医療から在宅医療まで広く、地域の皆さまの安心を支えます。
- ③ 地域の皆さまのこころの健康を支える、やさしい医療につとめます。
- ④ 日々の研鑽に励み、明るい職場環境造りと信頼される医療人の育成につとめます。
- ⑤ 保健予防活動を通じて地域の皆さまの健康増進に貢献します。
- ⑥ 研究・文化活動を積極的に展開し豊かな地域づくりに貢献します。

患者さんの権利と責任

『患者さんの権利』

- ① 最善で安全な医療を平等かつ公平に受ける権利
患者さんは、疾病の種類、社会的立場等に関わらず、良質で安全な医療を、平等かつ公平に受ける権利があります。
- ② 個人として尊重される権利
患者さんは、一人の人間としてその人格・価値観などを尊重され、尊厳をもって接遇されるとともに、自らの意見を述べる権利があります。
- ③ 十分な説明と情報提供を受ける権利
患者さんは、自分の病気、検査と治療方法や危険性、他の治療法、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
- ④ 自らの意思で選択・決定する権利
患者さんは、自らの受ける検査や治療方法などについて、説明を受けた上で、自分の意思で選び決定する権利があります。
また、希望しない医療を拒否したり、医療機関を選択したりする権利があります。そのためにカルテを

含む診療情報の開示や他の医療機関の医師の意見(セカンド・オピニオン)を求める権利があります。

⑤ 個人の情報やプライバシーが守られる権利

患者さんは、自らの承諾なしに、診療の過程で得られた個人情報や第三者に対し、開示されない権利があります。また、病院内でのプライバシーが守られる権利があります。

『医療とのパートナーシップ』

- ① 良質な医療を実現するために、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確にお知らせください。また、納得できるまで質問するなどして自らの疾病や医療内容を十分に理解してください。
- ② 検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組んでください。
- ③ すべての患者さんが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守るようご協力ください。
病院職員による医療提供や、他の患者さんの診療に支障を与えないようなご配慮をお願いします。

受付時間：平日 7:30～11:30 ※診療科により受付時間が
土曜 7:30～11:00 異なります。

お問合せ：0261-62-3166

担当医表

平成 29 年 12 月

診療科目		曜 日	月	火	水	木	金	土
内 科	内 科 新 患		岡田光代 信 大	東方壮男 木全博己	馬渡栄一郎 信 大	川上裕隆 芹澤由樹子	東方壮男 岡田光代	川上裕隆 馬渡栄一郎
	内 科（ 一 般 ） 再 診 （ 予 約 制 ）		川上裕隆 東方壮男 林田研介 早野敏英(13:30～15:00)	川上裕隆 東方壮男 岡田光代 林田研介	東方壮男 川上裕隆 岡田光代 林田研介	林田研介 早野敏英(13:30～15:00) 木全博己(13:30～)	川上裕隆 林田研介 岡田光代 林田研介	
	循 環 器 内 科		富田 威 東方壮男	桑原宏一郎（信大）	東方壮男	田畑裕章（信大）	富田 威 馬渡栄一郎	
	呼 吸 器 内 科		岡田光代	岡田光代	花岡正幸（信大） (10：00 から診療) 岡田光代		松原美佳子（信大）(第1・3・5のみ) 池川香代子（信大）(第2・4のみ)	藤本圭作（信大） (第 1 のみ)
	神 経 内 科		林田研介 田中莉佳(信大)(第1・3・5のみ) 倉科淳一(信大)(第2・4のみ)	林田研介	林田研介	林田研介	林田研介	林田研介
	腎 臓 内 科		芹澤由樹子(予約)			芹澤由樹子 上條祐司（信大）		
	リウマチ・膠原病(予約制)				牛山 哲（信大）			岸田 大(信大)(第1のみ)(完全予約) 上野賢一(信大)(第3のみ)(完全予約)
精神科・心療内科	精 神 科 心 療 内 科 （ 予 約 制 ）		村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 古屋昌宏 雨宮光太郎 小笠原紘輔	中村伸治 古屋昌宏 小椋京子 雨宮光太郎 湯澤宏式（第1・3・5のみ） 小笠原紘輔	村田志保 鬼頭 恒（AM） 中村伸治 湯澤宏式 小笠原紘輔 (第1・3PMのみ)	村田志保（AM） 鬼頭 恒 中村伸治（AM） 樋端佑樹(信大)(第1のみ) 古田 康（第2・4のみ） 古屋昌宏 雨宮光太郎 湯澤宏式	村田志保 鬼頭 恒 中村伸治 古屋昌宏 湯澤宏式（第2・3・4・5のみ） 小笠原紘輔	鬼頭 恒 中村伸治 古屋昌宏 雨宮光太郎 湯澤宏式 小笠原紘輔
	新患(午前)(予約制)		（輪番）	（輪番）	（輪番）	（輪番）	（輪番）	（輪番）
	認知症診療(予約制)		（輪番）	（輪番）	（輪番）	（輪番）	（輪番）	（輪番）
	小 児 科	午前 午後	小口弘子 保刈 健（10：30～） 慢性疾患（予約） （小口弘子）	保刈 健 （小口弘子） 予防接種（予約） 乳児検診（予約）	小口弘子 （保刈 健） インフルエンザ 予防接種（予約）	保刈 健 小口弘子(予約のみ、10:30～) 予防接種（予約）	小口弘子 又は 保刈 健 慢性疾患（予約） （保刈 健）	信 大 （小口弘子 又は 保刈健）
外 科	一 般 外 科		唐澤文寿 飯塚 顕	石曾根 聡 飯塚 顕	唐澤文寿	石曾根 聡 久米田 茂喜（予約）	唐澤文寿 飯塚 顕	石曾根 聡 宮川眞一（信大） （第3のみ）
	専 門 診 療				信 大（乳腺） （予約）		信 大（甲状腺） （予約）	
呼 吸 器 外 科			花岡孝臣 藏井 誠（第2・4PMのみ）	手術日 （急患対応は要相談）	藏井 誠	花岡孝臣	手術日 （急患対応は要相談）	花岡孝臣
形 成 外 科 （受付15時まで）				安永能周（信大） （13時から診療）				
整形外科	新 患 （受付10時30分まで）		磯部文洋 中村恒一（手・肘新患） 松葉友幸（肩新患）	狩野修治 中村恒一 （手・肘新患）	松葉友幸（隔週） 石垣範雄（隔週） 松葉友幸（肩新患） 石垣範雄（肩新患）	王子嘉人 向山啓二郎 （脊椎新患）	信 大 石垣範雄（肩新患）	信 大
	再 診 （ 要 予 約 ）		畑 幸彦 （完全予約制） 石垣範雄	向山啓二郎 磯部文洋 高橋淳（信大）	向山啓二郎 王子嘉人	中村恒一 狩野修治	畑 幸彦 （完全予約制） 松葉友幸	信 大
	肩関節治療センター （受付10時30分まで）		松葉友幸（初診） 畑 幸彦（完全予約） 石垣範雄（完全予約）	手術日	松葉友幸（隔週） 石垣範雄（隔週） （診療開始 10:00 から）	手術日	松葉友幸（再診） 石垣範雄（初診） 畑 幸彦（完全予約）	畑 幸彦（完全予約） （第3のみ）
皮 膚 科			河内繁雄 高沢裕子	河内繁雄 高沢裕子	河内繁雄 高沢裕子 こども外来(15時～17時まで診療) 初診(当日)受付16:30まで	河内繁雄 高沢裕子	河内繁雄 高沢裕子	河内繁雄 高沢裕子
泌 尿 器 科			平林直樹	平林直樹 西澤 理	平林直樹	平林直樹 西澤 理	平林直樹	平林直樹
女性骨盤底医学センター				西澤 理	西澤 理（予約）	西澤 理	山ノ井万里子（信大）	
産婦人科（予約制）			信 大（予約）	曽根原衛雄（予約）		信 大（予約）		
眼 科			太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 （午後コンタクトレンズ 要予約）	太田いづみ （受付10時まで）	今井玲子
耳 鼻 咽 喉 科 （受付16時まで）				信 大 （14時から診療）			信 大 （14時から診療）	信 大
放 射 線 科						信 大		
麻 酔 科 （完全予約制）			小林浩一 （完全予約制）		小林浩一 （完全予約制）		小林浩一 （完全予約制）	
リハビリテーション科			畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦	畑 幸彦
歯 科 口 腔 外 科			飯島 響 中野 僚子	手 術 日 （急患対応は要相談）	飯島 響 中野 僚子	飯島 響 中野 僚子	中島 哲 飯島 響 中野 僚子	飯島 響 中野 僚子
緩和医療外来 （完全予約制）				間宮 敬子（信大） （第4火曜のみ）				

北アルプス医療センター 白馬診療所

内 科 人 工 透 析 リハビリテーション科	下里修一 富田 威 （午後から診療）	下里修一	下里修一 整形外科医師 （15時から診療） （第2・第4のみ）	下里修一	下里修一	下里修一
------------------------------	--------------------------	------	--	------	------	------

